科目名	インターンシップ　　Internship						
科目担当者	武次 玄三　　TAKETSUGU Genzō　／　有嶋 咲　　ARISHIMA Saki						
単位数	2	配当年次	2年	授業形態	講義／実習	開講学期	通年
履修学部・学科［区分] 他学部他学科履修	経営学部・経営学科［専門教育科目　進路支援科目］ 法学部・法律学科［専門教育科目　進路支援科目］					ディプロマポリシーとの関連	(2)(5)
授業の概要	1.「インターンシップ」に参加する者は、その年度の前期履修登録の際に科目履修登録をしなければならない。さらに〈掲示〉に従い、「事前学習」等のプログラムに必ず出席すること。 2. インターンシップ受入先に関しては、必ずしも希望通りにならない場合もあることに留意すること。 3. 就業体験学習の内容は、受入先と協議して決めるプログラムに則して行う。 4. インターンシップ中に発生しうる事故や補償等のリスクに対応するために、履修者は「学生教育研究災害保険及び学生教育研究賠償責任保険」に加入しなければならない。						
授業の到達目標	① 企業や官公庁、各種団体等での就業体験を通して理論的学習の重要性を再認識し、学習意欲を高め、専門分野に関する深い認識を身につける。 ② 社会で働く上で求められる能力を認識し、その後の大学生活でその獲得ができるようになる。 ③ 就業体験により、職業観・就業意識を育成し、適切な職業選択をはじめとするキャリア形成能力を身につける。						

授業計画・内容		
	1	インターンシップガイダンス(第1週)
	2	インターンシップ先希望アンケート(5月)
	3	インターンシップ受入先調整・選考(6月)
	4	事前指導①インターンシップ概説（5月）
	5	事前指導②基礎マナー(7月)
	6	事前指導③受入先研究指導（7月）
	7	事前指導④受入先研究・発表(7月)
	8～11	インターンシップ（就業体験学習）実施（夏期休暇中1～2週間）
	12	事後指導①(10月)　体験発表指導
	13	事後指導②(10月)　体験発表
	14	インターンシップ体験発表(11月)
	15	成績評価・単位認定(2月)

授業外学修 (事前学修)	事前・事後指導での指示に従い、各自が発表用のプレゼン原稿と配付資料を準備する（通年で60時間程度）。
授業外学修 (事後学修)	受入先を探し、研修後は各受入先が求める「日報」「報告書」「レポート」や指示されたアンケート等を作成する（通年で60時間程度）。

成績評価方法・評価比率・到達目標との対応	成績評価方法	評価比率	到達目標との対応
	受入先研究発表	30%	①③
	就業体験学習（受入先の評価）	30%	①②③
	体験発表	40%	①②③

成績評価基準	秀：（評点90点以上）到達目標を極めて高い水準で達成している場合 優：（評点80点～89点）到達目標を高い水準で達成している場合 良：（評点70点～79点）到達目標を一定の水準で達成している場合 可：（評点60点～69点）到達目標を最低限の水準で達成している場合 不可：（評点60点未満）到達目標に達していない場合
教科書	なし
参考文献	なし
その他	